

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報



かわにし

948-01

昭和55年 7/10 No.263

中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎ 02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

—7月1日現在—

男 5,011 (-8)

女 5,061 (-5)

計 10,072 (-13)

世帯数 2,352 (-3)

() 前月比較



町では、先月二十五日、七十七歳を迎えたお年寄りたちをお祝いする「喜寿の祝い」を月見荘で行いました。

今年は、明治三十七年生まれの六十五人の方を招待しましたが、そのうちの五十一人が出席して、飲んだり、歌ったりの大ハッスルで楽しい一日を過ごしました。

なお、該当者全員に木杯を贈っています。

次は「米寿の祝い」が待っています。

7月の休日救急医

13日 水 沢 診療 所 (土 市)

20日 至 誠 堂 医 院 (西 浦)

27日 池 田 医 院 (本町西)

8月上旬の予定

3日 山 口 医 院 (袋 町)

10日 富 田 医 院 (神明町)

議会報告

町議会は、先月十四日に臨時会を、二十六日には定例会を開きました。

臨時会では、五十五年度の一般会計補正予算や、千手小学校屋内体育館などの請負契約が中心でした。一方、定例会では、監査委員の選任、条例改正、規約の変更などを審議し、いずれも原案どおり決められました。

6/14
臨時会

千手小屋体完成は来年一月 二億五千二百萬円で

承認されたもの

▽昭和五十五年度仙田へき地出張診療所特別会計補正予算
四百九十三万二千円の追加で、総額を二千二百一十五万円としました。

▽昭和五十五年度歯科診療所特別会計補正予算
千六百六十一万二千円の追加で、総額は四千二百九十九万七千円です。

▽昭和五十五年度簡易水道事業特別会計補正予算
百七十六万四千円の追加で、総額は二億一千七百七十八万円になりました。

▽昭和五十五年度一般会計補正予算
二百二十五万七千円を追加し、総額を二十四億一千六百五十六万四千円としました。

可決されたもの

▽昭和五十五年度一般会計補正予算
三千六百四十一万二千円の追加で、総額は二億四千二百九十九万五千円です。



▲取りこわし中の千手小屋体

七万五千円です。

追加されたものは、○土地評価関係に百六十四万三千円、○造林事業などに五百七十一万三千円、○千手小学校体育館建設関連に三千円です。

なお、土地改良区総代選挙費は九十五万五千円の減額になりました。

▽千手小学校屋内体育館及び食堂建設工事請負契約について
一億五千二百萬円で、丸山工務所と高橋工務店の建設共同企業体の施行となりました。

工期は来年の一月三十一日までで、屋体の面積は一階が八百四十平方メートル、二階が百五十六平方メートル、合わせてちようど千平方メートルになります。

情 町民水泳プール 建設を

このたび、宮体育協会長より、平野議長あてに、町民水泳プール建設に関する陳情書が提出されました。

これにより、五十メートルハコースのプール、幼児用プール、管理棟などを、来年のシーズンに間に合うよう建設してほしい、というものです。施設建設費は約六千万円を見込んでいます。

町史コーナー

編さんの動き

宗門人別改帳

子安観音として知られ、若い母親に信仰されてやまない清龍寺の観音様は、昔栄えた山田観音堂に安置されてきた尊像であった。ところが、この観音様を中心に、きびしい追及の目を逃れて、隠れキリシタンのお祈りが行われていたことを知る人は少ないようである。江戸時代に入ってから厳しくなったキリスト教の禁止に関連して、住民の宗旨を調べ、こうしたキリシタン(カトリック教の一派)やパテレン(神父・邪宗)の摘発を目的に作られたのが宗門人別改帳であった。徳川幕府は、諸藩に至るまで士民を論ぜず宗旨を調査して改帳を作り、檀那寺(菩提寺)にキリスト教徒でないことを証明させたのである。

この改帳は、各村々の構成員全員の檀那寺関係を調査し、人別ごとに実印を押させ、それを寺が証明する形をとっている。

- ◆主な提供資料(一) 内西屋
- ・諏訪大明神祠官烏帽子狩衣免許(二七二八年)・古検御水帳新検反別(二六八三年)・御順見様御通筋村々御案内帳(二七四六年)
 - ・苗字帯刀御届書(二八一五年)
 - ・頼申頼子金之事(二七八〇年)
 - ・村誌下調(二八七七年)
- 以上総数三百六十五件
(六月末日まで)
- 万延二年(文久元年)酉正月の仙田村之内室島分増田家の人別帳を例にとると、宗旨は禅宗で檀那寺は相国寺、持高は四十一・石九斗一合五勺である。家族は周助年五十一歳、女房満さ四十五歳、親母つね六十九歳、弟廣治三十四歳、同人妻く丹二十四歳、妹茂登二十四歳、孫女多丹六歳、姪女多加五

6/26 定例会

監査委員に

清水信一氏

◆同意されたもの

監査委員に、清水信一氏（中屋敷）が選ばれて、七月一日から任期が発生しました。清水氏は、県信用組合川西支店の前支店長です。今までの監査委員、星名安信氏（沖立）は、このたび新潟県町村監査委員連絡協議会より、功労者表彰（在職七年）を受けました。

◆可決されたもの

▽国民健康保険条例の一部改正
賦課額の最高を、十二万円から

二十四万円に引き上げる、などです。

▽白倉地区簡易水道工事請負契約
一億六千百万円で、北栄建設株式会社の施行となり、工期は来年の三月二十七日までです。

▽昭和五十五年度歯科診療所特別会計補正予算
総額の増減はなく、款項の区分とそれに伴う金額の補正です。

▽昭和五十五年度農業共済事業特別会計補正予算
十六万二千円の追加で、総額は九千二百二十二万五千円です。

▽十日町地域伝染病舎組合規約の変更
▽町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更
▽消防団員等公債組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更

▽人事事務組合を組織する地方公

共団体の数の増減及び規約の変更
▽昭和五十五年産米政府買入価格ならびに食糧自給力の向上をはかる米穀政策確立等に関する意見書が原案どおり可決されました。



▲婦人学級生・はたちの講座生が傍聴

「安全で安定した生活、交通事故の少ない明るい町」、これは私たちの心からの願いです。

このところの交通量の激増は、産業経済の伸長と文化の向上を示すものとして喜ぶべきですが、一方これに伴って交通事故も増加しています。交通事故は人の力によって避けることができます。

昭和三十七年七月十日に新潟県が交通安全県を宣言したことを記

念して、七月三十一日には「交通安全県宣言記念県民総ぐるみ運動」が実施されます。

私たちも、もう一度「交通ルールを守ることをお互いが認識し、輪禍の犠牲となった人々の冥福を祈り、人命の尊さを知るとともに、交通事故のない明るい町を築くために、家庭であるいは職場で、交通安全の意義を認識いたしましょう。」

歳、同なお四歳の九人である。

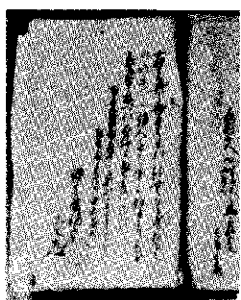
ところが、室島の増田さんといえませんが御大家だけのことはあって、家族のほかには、いつ分家に出してもよいような、あるいは分家してまでもないと思われる家龍七世帯（政蔵男一女三人、鶴松男三女二人、権右衛門男二女三人、政七男二女四人、三吉男三女四人、八百蔵男三女三人、兼吉男三女二人）を抱え、この年、増田家の総人数は男十九人、女二十八人という大世帯になっている。

正月といえど時期的に考えても出稼者が多く、また、分別のない乳幼児は改帳に記されていないことを考えると、実際の人数はこれより多くなっていたかも知れない。

しかし、中には仙田郷十五カ村のように、冒頭にその家の米の取れ高を記し、人別を書き、最後に五人組之事として「前々従御公儀仰付候御法度之趣、常々申合大小百姓弥堅相守可申候事」と念書をしたため、五人組の名をつらねて連判した改帳も見ることが出来る。皆さんの協力により、編さん室が六月末現在で入手できた宗門改帳は、嘉永三年（一八五〇年）から文久二年（一八六二年）までの仙田村全域のものと、天保二年（一八三一年）の友重村、慶應四年（一八六八年）の宗正村のもの、それに寛政、享和、文化、文政、天保、弘化、嘉永、安政、万延、文久年間（一七八九年～一八六三年）の野口村の全冊である。

この宗門改帳は、いつの時代とこの村にどんな家があり、その家にだれとだれが住んでいたかがハッキリわかり貴重である。先祖の家族構成や名前、年齢、米の取れ高などについて知りたい方は、当時の世帯主名や屋号をご確認のうえ、編さん室へお越しください。

この村にどんな家があり、その家にだれとだれが住んでいたかがハッキリわかり貴重である。先祖の家族構成や名前、年齢、米の取れ高などについて知りたい方は、当時の世帯主名や屋号をご確認のうえ、編さん室へお越しください。



▲提供された人別改帳

無効票どつさり

衆参両院選町の結果

先月二十二日実施された、衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査、それに参議院議員通常選挙の開票は、二十三日の午前八時三十分から総合センターのホールで行われました。

今回の選挙は、四種類の投票をする。という異例のことですので、投票用紙の取り違いによる無効票を出さないよう、各投票所とも工夫をしましたが、残念ながら数多くの票が「むだ」になりました。川西町の開票結果は次のとおりでした。〔国民審査は省略〕

●衆議院議員選挙

塚田 とおる 四三五票
須藤 友三郎 七五票

●投票者数

●投票率

●有効投票

●無効投票

●候補者別得票

(得票順)

白川 勝彦 三、二九九票
きしま喜兵衛 一、四九九票
高鳥 修 一、二二四票

●参議院議員選挙

●投票者数

●投票率

●有効投票

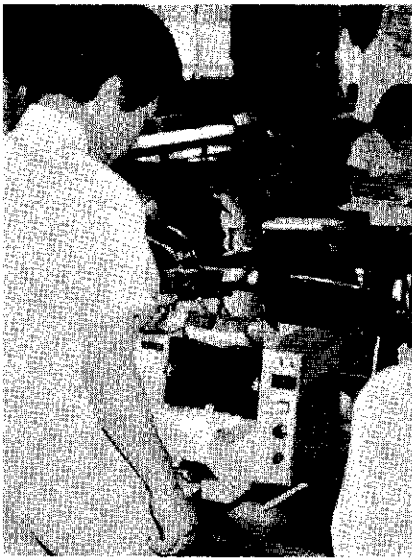
●無効投票

●候補者別得票

六、七五〇人
九一・八九％
五、五四二票
一、二〇八票

◆当日の有権者数

男 3,556人
女 3,790人
計 7,346人



▲フル回転の枚数計算機



▲開票風景

◆全国区

●投票者数

●投票率

●有効投票

●無効投票

●候補者別得票

(按分票の端数は切り捨て、得票数の同じ場合は届出番号順)

●井上孝・八二七、●和田静夫・七〇一、●岡部三郎・六七三、●からたに道一・六二二、●岡田広・三六五、●つるおか洋・二四五、●田沢ともはる・二七三、●大河原太一郎・一九八、●かすや照美・一四五、●たぶち哲也・一二九、●宮田輝・一〇八、●いたが

長谷川 信 三、〇八五票
しとま 裕 二、二四二票
丸山久明 二二五票

き正・九八、●市川房枝・九八、●山東昭子・七五、●片山甚市・七五、●向井長年・六九、●近藤忠孝・六三、●寺沼さち子・六二、●梶原清・六二、●鈴木和美・五九、●鳩山威一郎・五四、●あぐね登・五〇、●山口淑子・四五、●青島幸男・四四、●関口けいぞけ・四三、●中山千夏・四三、●江藤智・四二、●長田裕二・三九、●松浦いさお・二九、●田中正巳・二四、●齊藤栄三郎・三〇、●大川清幸・二九、●みのべ亮吉・二六、●丸茂重貞・二六、●めいとま孝英・二六、●源田実・一八、●大谷藤之助・一六、●太田あつお・一四、●高田がん・一四、●鈴木一弘・一二、●伊藤いくお・一二、●はた豊・九、●秋本芳郎・九、●コロムビア・トッブ・八、●松本英一・七、●村上正邦・七、●藤原房雄・六、●かもおさむ・六、●福岡知之・五、●日黒けさ次郎・四、●邱永漢・三、●青木茂・三、●宮文造・三、●みね山昭範・三、●山中いく子・二、●立木洋・二、●上田かん太郎・二、●渡辺武・二、●奥崎謙三・二、●中沢啓吉・二、●内藤功・一、●安井けん・一、●安永英雄・一、●小巻敏雄・一、●河野孔明・一、●野田実・一、●なかの鉄造・一、●内村健一・一、●松沢かずお・一、その他二十四名得票ゼロ。

無料

人権相談所

豊かな人間関係を

次の日程で人権相談を行いますので、お困りの方は気軽ににお出かけください。

●とき 七月二十三日(水) 午前

十時から午後三時まで

●ところ 上野連絡所

人権問題とは

・子供や老人が虐待されているとき

・変なうわさをたてられて名誉や信用を失ったとき

・みんなから不当に仲間はずれにされたり差別を受けたとき

・ひどい騒音、震動、悪臭、ばい

煙などに悩まされているとき

・クラブ活動などで私的制裁(リンチとかシゴキ)を受けたとき

・家庭問題、借地借家、金銭貸借

損害賠償、その他など

相談担当者 人権擁護委員・法務

局人権擁護係官

町の人権擁護委員 須藤茂一さん

(仁田)、高橋友義さん(伊友)

婦人少年室協助員

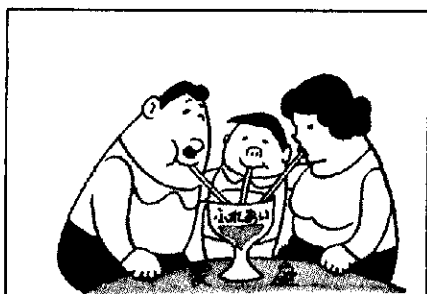
金子総合センター長は、労働大巨より協助員の委嘱を受けました。婦人問題や勤労青少年問題に関することの相談をいたします。



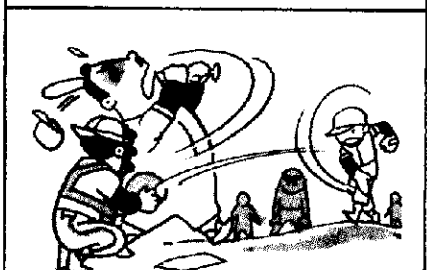
社会を明るく する運動

7月1日から7月31日まで

非行化を防ぐためには……



家庭内の対話



地域の連帯意識を強めるためのスポーツ大会など

そのためには、ふだんから子供の生活を注意深く見守りながら、非行の「芽」を早いうちにつみと

す。子供の非行防止も、病気の場合と同じように、「早期発見」が大切

です。この過程で、さまざまな非行への「きざし」が見られます。

子供は、ある日突然非行に走るのはありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。

子供は、ある日突然非行に走るのはありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。

子供は、ある日突然非行に走るのはありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。

子供は、ある日突然非行に走るのはありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。

非行の芽 早いうちにつみとろう

「ふらりと外出する」目的のある外出ではなくて、「ちよっとそこまで」という外出がひんぱんになる。

●成績が急激にダウン
得意な科目の成績まで目にみえて落ち、テストの結果も見えなくなる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●ウソは非行化の赤信号
すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともに見ないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●多額の小遣いを要求する
おかねの浪費がめだち、時には親のさいふから、こっそり抜き取ったりするようになる。

●かくれてタバコを吸う
非行少年のほとんどが、最初の段階で喫煙する。ポケットなどにかくしていたり、ニオイがするから注意してみる。

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●多額の小遣いを要求する
おかねの浪費がめだち、時には親のさいふから、こっそり抜き取ったりするようになる。

●かくれてタバコを吸う
非行少年のほとんどが、最初の段階で喫煙する。ポケットなどにかくしていたり、ニオイがするから注意してみる。

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

●なげやりな言葉遣いが多くなる
まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりな言

撮り直せないんだ青春像

保護司 太田 長栄さん

「撮り直せないんだ青春像」これは、今年の社会を明るくする運動の標語です。

みんなが、明るい健全な青少年の育成を願い、生きがいと希望に満ちた青春の日を過ごしてもらいたい、と念ずるものと思います。

この運動は、法務省の提唱でありますが、今では全国的な団体運動となつています。町でも実施委員会が結成されて、運動を進めています。

だれもが、子供の明るい成長を願っています。それにもかかわらず、世の中の状況は青少年汚染の環境が増え、青少年非行も漸増し

葉を吐く。成績が悪いのも、親や教師のせいにするようになる。

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

●親の知らない友達が増える
●服装や髪形をしきりに気にする
●夕食をあまり食べない
●読書の内容が変わる

大切に使おう 新しい救急車



先月九日、日本赤十字新潟支社の助成による、新しい救急車の伝達式が県庁前で行われ、夕方川西町に到着しました。十日には、町長、消防長、それに関係者多数参列のもとに、安全祈願を盛大に行いました。

使用開始は、無線機などを取り付けた十一日の夜からで、古い車は公民館で使うことになりました。新しい救急車は、総額四百万円でマイクロバス型の大型になり、担架が三台入り、内部が広い。ため傷病者の圧迫感も少なく、手当もしやすくなりました。担架も新型が設備されて、救急隊員が小人数でも操作が容易になりました。

今までの救急車は、昭和四十八年に広域消防が発足し、分遣所が十月に開所され、十一月に配車されたものです。

更新されるまで六年半使用し、七百八十回出動しました。分遣所ができた当時は、年九〇回くらいでしたが、最近では年百三十回くらい出動しています。全国的にも救急出動が増加していますので、救急処置の確にできるよう、国の指導による研修会が県消防学校で行われ、救急隊員が二十日間受講しています。

当然のことではあります。住民の方々の対応はいつも親切に、応急処置は適切に、病院へは速やかに到着するよう努力しています。が、病院がなかなか決まらないでいららされることもあるかと思ひます。分遣所では次々と連絡を

していますのでご了承願ひます。

一一九番はおちついて

急病や事故のとき、住所、氏名は当然ですが、性別、年齢それに症状をお聞きます。早く救急車を、という気持ちはよくわかりますが、病院では詳細を連絡しないと受け入れてくれません。傷病者を収容して出発するとき、病院が決まっていればすぐ向かわれますが、病院が決まっていないうと、十日町方面から小千谷方面かわからず、現場から動くことができません。あらかじめ、メモなどをとり、電話するようお願いいたします。

五十四年中の出動件数

○交通事故	三十六件
○一般事故	三十一件
○急病	六十七件
○その他	三件
計	百三十八件

停電のお知らせ

● 7月15日(火) / 午前5時から午前7時30分まで、
上野の一部・下平新田。

ねんきん 二十歳、結婚、退職…… 国民年金を忘れずに

人の一生をみると、入学、成人、就職、結婚、退職といろいろな出来事があります。

大多数の人は喜びと悲しみをくり返しながら、暖かい家庭と平穏な老後を願っています。

だれにでも老後は確実にやってきますが、あなたには平穏な老後が訪れるでしょうか。

さて戦後、日本人の平均寿命は驚異的に伸びているなどの要因で、近い将来、わが国が「老人国」になるということは、まぎれもない事実です。

具体的には、現在、六十五歳以上のお年寄り一人を、二十歳から六十四歳までの働き手七人で養っていますが、昭和九十年代には、お年寄り一人を、働き手三人で養う時代になると推定されています。

また、人は年をとれば、身体も無理がきかなくなり、それに付れて収入も少なくなり、それが困窮の原因となります。

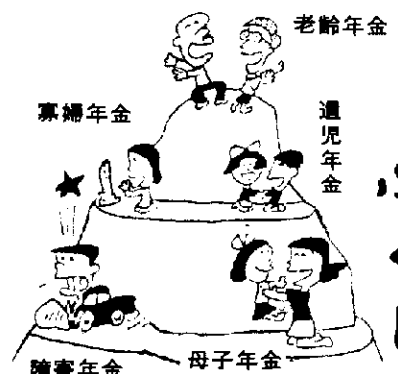
このように、これからはお年寄りが急激に増えるため、若い世代に老後の生活を頼りきることが困難となります。

さらに、不慮の事故のときに

も役立つ所得保障が、長い人生には必要なことから、だれでもが若いうちからその資金を出し合って積立て、その時の生活に備えよう——というのが年金制度なのです。

国民年金は、農業、漁業、商業など自営業の人、サービス業などの人とその家族のための年金制度で、年をとったり、障害者となったり、母子世帯になった場合に年金を受け、生活の安定を図ることを目的としています。

この国民年金には、厚生年金や共済組合といったサラリーマンのための年金制度に加入していない、二十歳から五十九歳までの人は、当然加入しなければなりません。



成人を迎え、あるいは会社をやめ、または結婚して他の年金制度に加入していない人は、ただちに国民年金の加入手続きをして、将来に備えましょう。

みんなで注意 水難防止を

本格的な夏をむかえ、水による事故が心配されます。

国鉄信濃川発電所では、河川の水難事故防止に万全を期するため、宮中取水ダムから小千谷発電所までの信濃川沿岸に、警報サイレン、スピーカーを設置し、ダムから水を流すときは警報していますので、早めに安全な場所に避難してください。

サイレン、スピーカーが聞こえなくても、増水してきたら早く避難してください。

また、子供たちだけでの川遊び

は非常に危険ですので、お互いが注意し、子供を水難事故から守りましょう。

（発電所から）

郵政職員の募集

◎募集期日

七月十八日（金）まで

◎資格

昭和三十三年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人

◎職種

郵政事務A（一般の内勤事務で男女を問わず）、郵政事務B（変則勤務を伴う内勤事務で男子のみ）の二種類

◎募集人員

郵政事務A 信越地域約二十人

郵政事務B 信越地域約五十人

◎試験日

第一次試験は十月五日（日）、

第二次試験は十一月中旬から十二月上旬の予定

（詳しくは郵便局へ）

七月二十一日かぎり

年賀はがきの賞品

昭和五十五年用お年玉つき年賀はがきの賞品引き換えは、七月二十一日までです。

まだ賞品を受け取っていない方は、お早めにお近くの郵便局の窓口に申し出てください。

福祉年金の受給と現況届

八月十一日（月）から福祉年金の支払いが始まります。今回の支払い時は、年に一回の現況届のときでもあります。

年金を受領したら、そのまま

証書を郵便局の窓口にお預けください。

証書の提出がないと、次回から年金の支給ができなくなりますのでご注意ください。（年金係）

毎日新聞社では、働きながら、自分の力で進学できる毎日奨学生制度を設けています。

毎日奨学生制度を

この制度は、大学生、短大生、専門・各種学校生、予備校生に、それぞれ各コースの奨学制度を適用し、必要な学費の貸与、返済不要の奨学金支給のほか、生活の一切を保証するものです。

現在、来年度の奨学生を募集しています。詳しいパンフレットを無料で送りますので、左記の事務局まで、住所、氏名、電話番号を書き添えて申し込んでください。

〒一六〇……東京都新宿区大久保三二四一四……毎日新聞社早稲田別館内毎日育英会K係。

血液助け合い運動

現代の科学の粋をもってしても、血液は造ることができません。

この事実こそ「献血」——愛の血液助け合い運動の精神です。

七月は「愛の血液助け合い運動」の月間です。

献血で心と心の通い合い——あなたの血液が、病人の心に生命の灯をともします。

次回の「ゆうあい号」来町は、十月二日、総合センターの予定です。献血にご協力を。

水は貴重な資源

工夫して使いましょう

— 8月1日から7日（水の週間） —

水は健康で文化的な国民生活を維持し、健全な産業活動を支えていく上で、大きな役割を果たしています。

水の需要は、今後とも増加が見込まれるものの、ダム等の建設による水資源の開発は次第に困難となっており、渇水時には水が不足することが予想されます。

このため、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性を理解してもらうため、8月1日を「水の日」とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」としています。

節税と財産づくり

小規模企業共済

小規模企業共済制度は、国でつくられた事業主の退職金制度です。月々、掛金を払い込んでいただくことによって、事業をやめたり、役員を退職したりしたときなどの場合に法律で定められた共済金が支払われます。

◎制度の特色は

○掛金は所得控除 掛金は全額が小規模企業共済等掛金控除として、そっくり課税対象から控除されます。また前払いした1年以内の掛金も同様に控除されます。

○共済金等は退職所得 共済金等は退職所得として取り扱われますので、控除額が非常に大きくなっています。

○安全・確実 共済金額は法律によって定められており、その支払いも政府が最後まで責任をもっていますので安全・確実です。

○貸付制度 一定の資格者には、その掛金の範囲内で即日に貸し付けが受けられる簡便な貸付制度があります。

◎お問い合わせは

最寄りの商工会、金融機関などへ。



高倉に「夢」を託して

武蔵野市 吉川 紀子 さん

高倉国際村にお仲間入りして、まだ三年ほどです。三角屋根の小さな家が完成したのが、昨年の春でした。丹羽さんに初めて連れて来ていただいた冬の高倉。雪国用の長ぐつをはいていても、一歩ごとに埋まりそうな深い雪。雪化粧した山や木立ち、すっぽり雪におおわれた素朴なわらぶき屋根のたずまい。何もかもが素晴らしくて、丹羽さんと「きれいノ すてきノ」と感嘆の声をあげ続けました。都会の慌ただしい生活に比べ、そこは夢のような別世界でした。丹羽さんが「高倉へ来ると病気が治ってしまいます」とおっしゃるのもうなずけます。

私の育ったのは神奈川県の小田原市ですが、中心をはずれているので、やはり山や田んぼのある自然の美しいところでした。のんびりした土地柄が好きで、戦時中父が疎開したまま住みついてしまったのです。秋の高倉にやって来たとき、子供のころ小川や田んぼや畦道で、れんげを摘んだり、とんぼ取りや、水すましを取ったことなど、忘れていた昔の場面が一度

に甦ってきて、懐しさに胸が痛くなりました。今の故郷は、道は舗装され、小川は農業用水路となり、モダンな人家が立ち並んで、もう昔の面影はありません。でも、この高倉には人の手の入らない自然が残っていました。人間は住みやすいように環境を変えていきま

す。当然である一面もあるでしょうが、便利さばかり求めていくと、人間が利己的になって、助け合う温かい心も失われていくのではな

いかと心配になります。高倉の村の方々とパーティで一緒にしたとき、大皿の煮物やお漬けものの美味しさばかりでなく、厳しい自然に打ち勝って生活していらっしやる村の方々、特にお年をとった方の艶やかな肌や、美しい笑顔に魅せられて、ついついお酒を飲み過ぎてしまったのです。昨年秋、再び高倉へ小田原の私の両親を伴って来たとき、とても親孝行をした気持ちになりました。父はもう七十四歳です。視力も弱くなり、また、一年前脳血栓で倒れてからは、遠くへ出かけることはほとんどありませんでした。車で約八時間、でも疲れも見せず翌朝は早く裏山へ散歩に出ました。色とりどりの落葉のジュータンの上を慎重に歩きながら、年とった母は「ほら、おじいちゃん、このつえを掴みなさいよ」と自分が拾った木の枝を差し出し、自分もまた木の枝を拾ってつえにしな

ら始めてください。①自分の農地を農地以外(宅地、植林、その他)にしたいとき(農地法第四条許可申請)②農地を農地以外の目的で所有権移転や使用収益権の設定をするとき(農地法第五条許可申請)▼わからないで既に上事を始めた方、工事の終了した方は、早急に手続きをしてください。不明な点は、お近くの農業委員、または農業委員会事務局(電話八三二一―番)におたずねください。

移動スポーツ教室

(教育委員会)

次の日程で移動スポーツ教室を開きます。体力診断テストを中心に行いますので、お気軽に参加を。●七月十五日(火) 仙田小学校●七月二十二日(火) 白倉小学校●七月二十九日(火) 橋小学校いずれも午後七時半から十時まで。

お知らせ

消費者懇談会の開催

- 八月四日から十日まで、食中毒事故未然防止週間が行われます。
- 町の食品衛生協会では、この週間に合わせ、消費者懇談会を開きます。
- 食品についての知識を深め、日々の生活に役立ててください。
- とき 八月八日(金)
- 午後七時三十分から
- ところ 総合センターホール
- 内容 食品と健康について

旧陸海軍看護婦の調査をします

かつて陸海軍の病院などに属し、陸海軍看護婦として勤務されていた方について、そこでの職歴などの実態調査を行うことになりました。

該当される方は、七月三十一日までに役場社会課へおいでください。

転用は許可を得てから

最近、農地に無断で車庫や作業場などを建てたり、植林をする方が見受けられますが、無断で農地を転用すると、工事の中止や現状復旧命令、あるいは「三年以下の懲役または十万円以下の罰金」に処されることがありますので、工事をする方は、次の許可を得てか

わしの自慢

人の目を引くようになつたのは、五、六年前からという。車で通る人は一様にスピード

心をなごます 真紅のつるばら

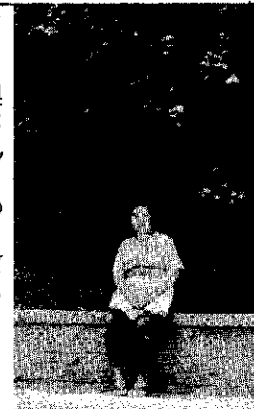
木落・相馬伊勢吉さん

新芽の時期になると、それをさし木にしようと、方々からもらいに来るが、やはり木落の人が多い。近いうちに木落は、つるばらの名所になるかも知れない。

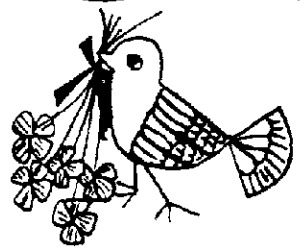
「三十九年に栄橋ができるまでの木落は、どうも行き止まりのような感じがして……」、奥さんはしみじみと語った。栄橋によって、つるばらに巡り会い、心をなごませた人も多いと思う。

国道二五号線、木落地内を六月に通つたことのある人は、ご存知と思う。数百の真紅の花が咲き乱れているのが目にとまる。相馬伊勢吉さんの「つるばら」のことである。

奥さんとつるばら



善意



次の善意が社会福祉協議会に寄せられました。
*母イワさんが亡くなられた高橋美枝さん（伊友）から二万円
*関口潔さん（千手小学校）から三万円
*和岡周平さん（県障害福祉課）から一万円

▼ 野口の庚申祭り

先月15日は、町内の各地で庚申供養行事がありました。野口の供養祭もこの日に行われましたが、会場に集まった善男善女は400人あまりでした。つぼの中の御神酒は60年後のお楽しみに。



今月号は、町の各地であった行事を、ほんの一部ですが、カメラをぶら下げ追いかけて見ましたので掲載します。今年の梅雨は雨が少なめで、行事をやるには最適です。こうした中で、コミュニティ的活動が目立ったのが注目されています。

▲ 渋海川魚釣り大会

渋海川の清流での魚釣り大会も先月十五日でした。『自然の流れを通してお互いの交流を深めてもらいたい』と仙田の商工会が行ったものですが、今年で七回目です。太公望が釣り上げたものは、コイ、ハヤのほか、ウナギ、ナマズ、その他いろいろ。



▼ (株) ジャルコの起工式

誘致工場「ジャルコ」の起工式が、下平新田の現地で山川社長や町長、それに関係者の出席のもと、おごそかに行われました。工場は11月末に完成し、12月からの操業が予定されています。同社は電子用機構部品などのメーカーです。町は過疎対策の一環として期待を寄せています。



▼ 千手地区で 大運動会

千手地区体育振興会では、先月二十九日、川西中学校のグラウンドで、運動会を行いました。選手の延人数は約九百人、分団対抗ですので、応援にも熱が入ります。競技は優勝一分団、二位四分団、三位五分団、応援では六分団が一位。



くすくす

最初は、脳卒中により、不幸にして麻痺を起こした人の、リハビリテーションの方法や、注意を取り上げてみます。

最初に重要となるのは、麻痺側に起きる拘縮(関節の動きが悪くなり固定する)、筋肉や骨の萎縮、褥瘡など、身体が動かさなかったために起こる不都合を予防することです。

次に、損なわれた身体機能の補強と、残された機能を開発すること、とりあえず家庭内で独りで日常生活ができるようにすることが中心になります。

倒れた場合、まず意識が回復したら、医師の指示により、できるだけ早めにリハビリテーションを始めていいです。

敷布団やマットレスは、柔らかいと身体が沈み、運動するのに不便です。

最近では、ほとんどの人が入院して、専門的なリハビリテーションを受けるようになりました。回復の良い悪いは、その人の意欲によって大きく違ってきます。

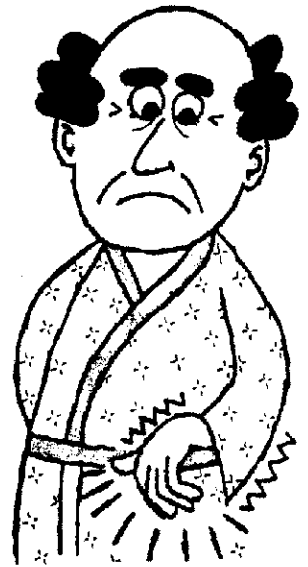
日常生活の中でできる訓練では次のようなものがあります。

◎さじやはしを使う、髪をとかす、タオルを絞る、シャツを着る、ボタンをかける、茶碗を持つ、顔や手をふく、歯をみがく、尿器や便器を使う、ひもを結ぶ、みかんの皮をむく、日記をつける、などです。

人に頼らないで努力することにより、一日も早く社会復帰してほしいものです。

努力また努力

リハビリテーションとは



日本語では、復権復職などと訳されますが、医学、社会学の分野では、社会復帰と訳されます。

倒れた場合、まず意識が回復したら、医師の指示により、できるだけ早めにリハビリテーションを始めていいです。

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

山岸さつき 益雄 長女 霜 条
清水 彩子 克治 長女 上 野
秦野 慎也 守男 長男 仁 田
山口ゆかり 一男 長女 仁 田
高橋 鮎美 定一郎長女 神社町
春日 絵美 勇 二女 発電所通
櫻井 多恵 哲資 長女 山野山住宅

昇天—ごめい福を祈る

星名 義信 沖立 三六
村越嘉一郎 野口 三八



かわにし
俳壇

太田白南風選

中屋敷 山賀 芹子

◎アカシヤの花すでに散り月細り
◎花楓まだ新しき定礎かな

◎栗の花匂うてをりし蒸し暑し
梅雨寒の七日の月に雲薄し
夏蕨摘みつ、風に吹かれをり

野口 寅夫

◎おくれ咲く桜一枝石佛
◎植え終えて庚申祭り近づきし

つつじ咲く湯町しずかに昼餉時
りんどうの四五本咲きて清水湧く

川崎松五郎 越ヶ沢 七〇
松本 政井 中屋敷 七五
星名 トク 沖立 七七
丸山 イカ 根 深 八〇
高橋 イワ 伊友 八三

たかさご—ご円満に

◎新婦 保坂 孝藏 田中町
◎新婦 田中 文江 下原から
◎新婦 藤巻 隆 仁 田
◎新婦 細谷 葉子 東京都から
◎新婦 小林 秀昭 中屋敷
◎新婦 村山ミツエ十日町市から
◎新婦 米山 正文 室 島
◎新婦 青山 淳子 長岡市から
◎新婦 柄澤 克幸 高原田
◎新婦 飯塚佐代子十日町市から

長々と青葉の中の湯宿かな

大倉 金子 洋石

◎蟻が土盛り上げていて日の盛り
さや豆の試食を妻と夏めく夜
紫陽花の毬打つ雨の強くあり
蝶三つ花に争いあるごとく

梅雨晴の日にきらめきて蜘蛛の網
赤谷 高橋 笑子

◎田草取冷たき清水湧くところ
むつまじく何か語らい田草取る

田草取る腰に口除けの草さして
田草取る泥手に道を教えられ
葉桜に過ぎゆく春を惜しみけり

三領 高橋たかし

旅の娘へ老いたる母の粽結う
紫陽花の日々美しく梅雨つゞく

6月の交通事故発生件数

	件数	死者	傷者	計
件	8	5	1	15
傷死	1	1	1	3
酒気おび	1	1	1	3

()内は前年比較

心配ごと相談

●7月16日………克雪センター
●7月23日………総合センター
●7月30日………総合センター
●8月6日………上野連絡所
●8月13日………橘出張所

新しき家にも吊す軒菖蒲
三年目初成りの梅足して漬け

赤谷 小川 岳陽

知らぬ地に嫁ぎ田草を習い取る
葉桜の蔭に置かれし乳母車
清水湧く木蔭に憩い鎌を研ぐ

赤谷 登坂 酔月

田草取道問う人の詠りかな
葉桜に塗り替えられて遊具あり

田草取るポットを畦の蔭に置き
岩瀬 小川 益栄

梅雨昏れて目刺の魚焼きにけり
万緑の中鉄塔の高々と

上野 入沢 宏子

亡き姑がサゾイと言ひし梅雨最中
初もぎの茄子山笠に入れて来し